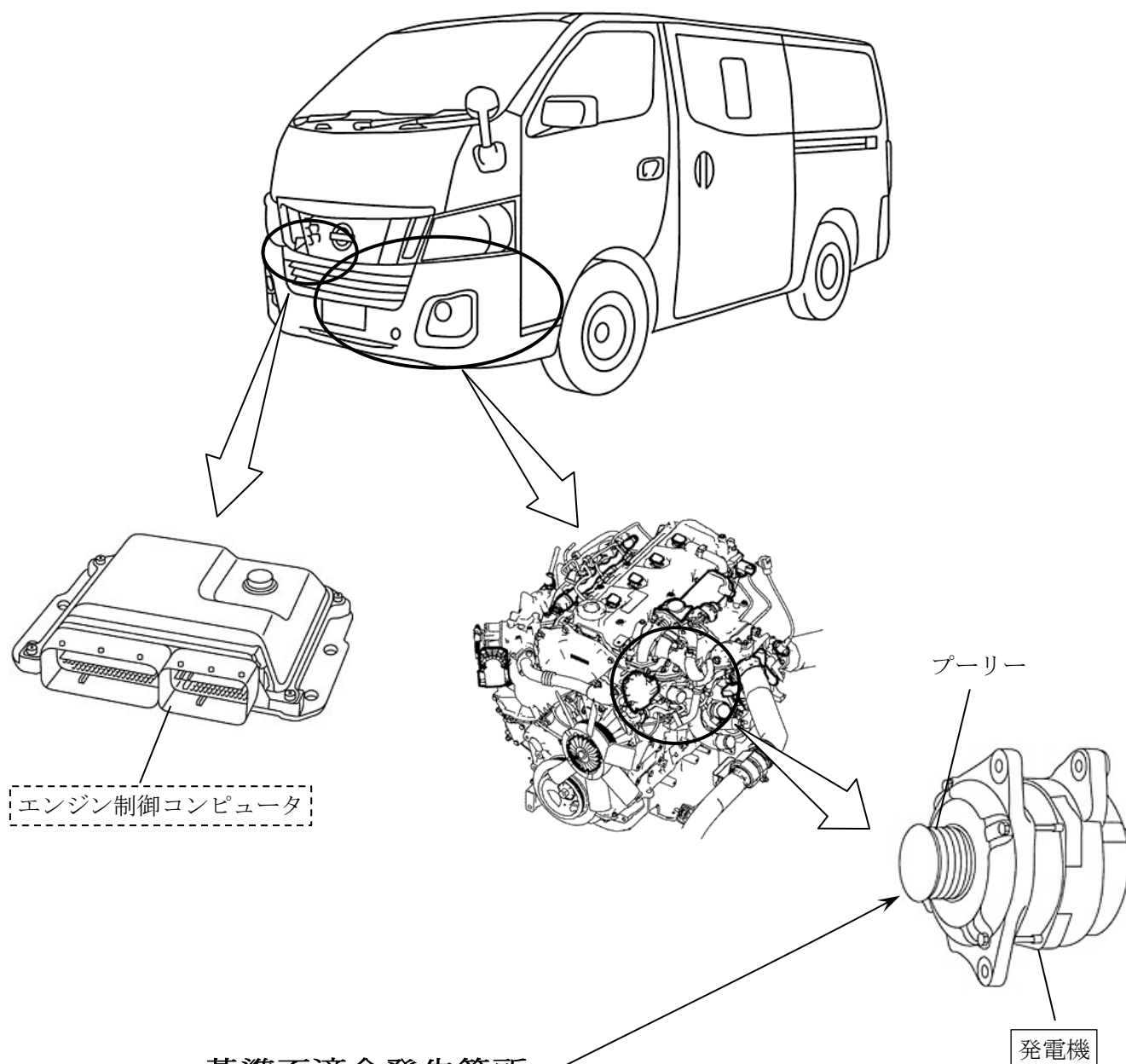


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

ディーゼルエンジン車の発電機において、補機ベルトからの圧力に対してプーリー内のベアリングの耐久性が不足しているため、エンジンの回転変動の繰り返しにより当該ベアリングが破損するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該プーリーが脱落して充電警告灯が点灯し、最悪の場合、走行中にエンストし再始動できなくなるおそれがある。

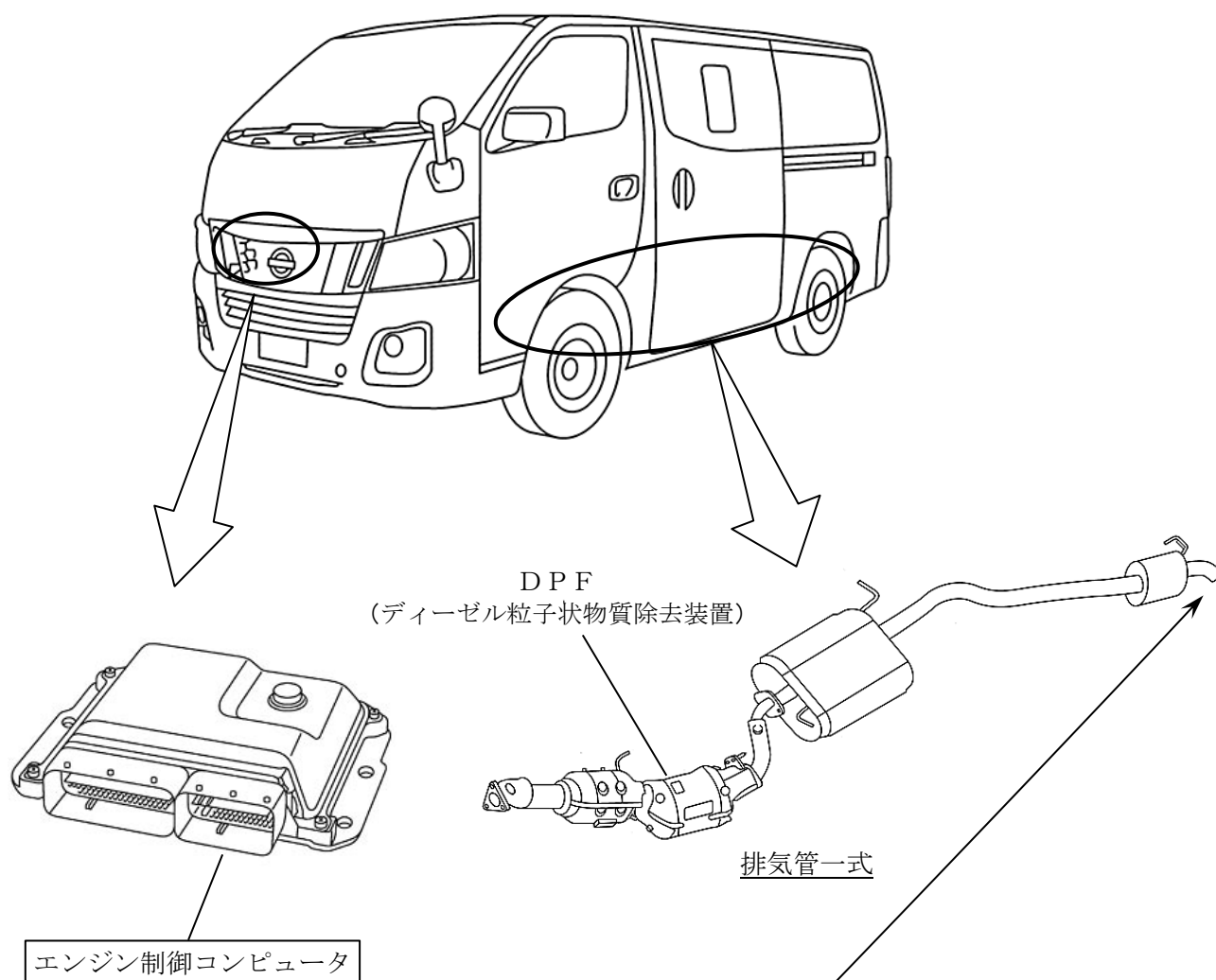
改善の内容

全車両、当該発電機および補機ベルトを対策品と交換する。また、寒冷地仕様車は、エンジン制御コンピュータを対策品の発電機に適合したプログラムに修正する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの上横に貼り付ける。

注： は、交換部品を示す。 は、修正する部品を示す。

改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

ディーゼルエンジン車のDPF（ディーゼル粒子状物質除去装置）において、高速走行などの高負荷運転後の再生（捕集した粒子状物質の燃焼除去）時に、排気ガス温度が高い場合がある。そのため、高速走行などの高負荷運転後に、排気管出口付近が草などで覆われるような場所に停車してDPFの再生を行なった場合、排気管後方の草などが発火し、車体などを焼損するおそれがある。

改善の内容

全車両、エンジン制御コンピュータのプログラムを修正する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートに貼り付ける。

注： は、修正する部品を示す。